

「復活の主と共に」 <先週の講壇より>

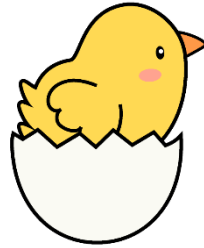
「語り合い論じ合っていると、イエスご自身が近づいてきて、彼らと一緒に歩いて行かれた。」ルカ 24:15【口語訳】

私の娘は小学校の教師をしています。この時期、クラスルームでタマゴを育てるというプロジェクトをしています。農家さんから生まれるタマゴをいただいてきて、それを専用の保温機の中に入れ、毎日クラスみんなで見守っていました。娘は教師として責任も感じていたことでもあるのでしょうか、夜まで学校に残って見守っていたそうです。確かにタマゴは外から見れば、育てているのかどうなっているのか、中のことはまったく分かりません。

そんなある日、娘の目の前でタマゴのカラがパキパキと割れ始め、やがてピョピョと可愛い声で鳴くヒヨコが誕生したのでした。娘は感動し、朝に登校してきた子供たちも喜び、みんなで嬉しい楽しい毎日を過ごしているそうです。やがて月日が経てば鶏になるわけですので、ある段階で農家さんが引き取って育ててくれるそうです。

タマゴのカラを破ってヒヨコの命が出てくるように、イエス様は固く閉ざした墓を打ち破って、死に勝利し、復活の命をもってよみがえって下さいました。ハレルヤ、十字架の主、復活の主を心からほめたたえます。私たちに永遠を与え、今日を、明日を生きる力をお与えくださる王の王、主の主に！

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2026 年 4 月 12 日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「わたしたちにも
祈ることを教えてください」

ルカ 11:1

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

聖書クラス : 10:45-11:45

現在第四または第五週

第一と第三は祈り会／初心者クラス

